

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	AYA 世代の食道癌の臨床病理学的特徴の解明
研究責任者 (所属科名)	永田信二 院長/消化器内科 主任部長
本研究の目的・意義	食道癌は主に高齢者に好発し、遺伝性疾患としての明確な位置づけはされていません。また、40 歳未満での発症は非常に稀ですが、臨床現場ではまれに AYA 世代*での発症例を経験します。本研究は、広島県内の基幹病院における AYA 世代の食道癌症例について、その臨床病理学的特徴をまとめて報告し、AYA 世代における食道癌の実態を明らかにすることを目的とします。これにより、AYA 世代の食道癌の早期発見や治療法の確立に向けた基礎資料として活用される意義があります。 *AYA とは「Adolescent and Young Adult (思春期・若年成人)」の略で、主に 15 歳から 30 歳代までの年齢層を指します。
調査方法・研究期間	広島県内の医療機関より AYA 世代の食道癌症例に関する臨床病理学的情報を後ろ向きに収集し、広島大学病院にて解析を行います。 研究期間（解析期間を含む）： 許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日 選定（登録）期間：2009 年 1 月 ～ 2024 年 12 月
該当資料・データ	★対象となる患者様 2009 年 1 月～2024 年 12 月の間に広島大学病院、広島市立広島市民病院、広島市立北部医療センター安佐市民病院、独立行政法人国立病院機構 呉医療センター中国がんセンター、県立広島病院で食道癌の治療を受けられた方で治療を受けた当時年齢が AYA 世代（15 歳から 39 歳まで）の方 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ等を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定しています

	すが、その際も患者さまを特定できる個人情報を利用しません。
共同研究機関	多施設で行う臨床研究ですが、治療後より経過の追えない患者様に関してかかりつけ医に問い合わせを行う場合がございます。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	広島市立北部医療センター安佐市民病院 研究担当者：消化器内科 部長 朝山 直樹 電話：082-815-5211
備考	